

奨学生を募集します

市育英資金・浅野兄妹奨学資金

市育英資金および浅野兄妹奨学資金は、平成21年4月以降に下記の校種に進学・進級する人で、経済的理由により修学が困難な人に奨学金を貸し付けするものです。

【校種】 国内の高等学校、専門学校、高等専門学校、短期大学、大学（大学院を除く）

【申込資格】 家計・学力・人物が、基準に合致していること。

◆家計

世帯の平成20年中の総所得金額が、別表1に定める基準以下であること。また、別表2の事由に該当する場合は、別表1の基準額に別表2の特殊事情算入額を足した額が基準額となります。

【別表1】

区分	基準額
世帯人員 1人	1,780千円
2人	2,820千円
3人	3,280千円
4人	3,550千円
5人	3,820千円
6人	4,020千円
7人	4,220千円

※世帯人員が8人以上の場合は、一人につき200千円を加算する。

【別表2】

区分	事由	特殊事情算入額
特殊1	世帯内に高校へ就学している人がいる場合	770千円 (一人につき)
特殊2	世帯内に大学・短大・専門・高専へ就学している人がいる場合	990千円 (一人につき)
特殊3	そのほか家計をひっばくする事由があると認められる場合	総所得金額と基準金額の差額分

※特殊1・2の事由＝平成21年4月現在

◆学力

成績が学年評定3.5以上または最終学年における成績が上位50%以内に入っていること（スポーツ、芸術などで卓越している人または特に向学心旺盛で学校長が推薦する場合は考慮する）。

◆人物

市内に3年以上在住し、現に生計の基礎が市内にある人で、心身ともに健康な人。

【貸付月額】

区分	高校生	専門学校生、高等専門学校生、短大生、大学生
自宅通学	1万円以内	4万円以内
自宅通学以外	3万円以内	5万円以内

【貸付期間】

高校生 専門学校生 大学生	4年以内
高等専門学校生	5年以内
短大生	2年以内

【貸付方法】 年2回以内、奨学生本人の預金口座（郵便局・漁協を除く）に振り込みます。

【償還方法】 年賦、半年賦、月賦（いずれかを選択）

【連帯保証人】 2人

詳細は、教育委員会教育総務課または各教育委員会事務所にお問い合わせください。

上杉奨学金

上杉奨学金は、市内に在住する高校3年生や社会人などで大学へ進学を希望する人、現在大学に在学中で学資の支払いが困難な人に奨学金を貸し付けするものです。

【校種】 大学

【採用者数】 年間3人以内

【優先順位】 貸し付けの順位

第1位	第2位	第3位
大学生（在学生）	社会人	高校生

【貸付年額】 50万円以内

【貸付期間】

医学部、獣医学部以外	4年以内
医学部、獣医学部	6年以内

【貸付方法】 年1回、奨学生本人の預金口座（漁協を除く）に振り込みます。

【償還方法】 年賦、半年賦（いずれかを選択）

【保証人】 1人

◆共通事項

【募集期間】 3月2日（月）～25日（水）

【奨学資金の償還】

◇奨学資金は無利子です。

◇卒業、進学先、就職先を条件とした償還免除制度はありません。

◇償還期間は10年以内。

【選考方法】 奨学生選考委員会で審査を行います。

※採用にならない場合もあります。

【奨学生決定時期】 4月

【応募書類】

- ①奨学生願書（様式1号）
- ②学校長推薦書（様式2号）
- ③健康診断書（学校発行のものでも可）
- ④住民票謄本（家族全員分）
- ⑤納税証明書（保証人、連帯保証人）
※連帯保証人＝一人は家族で可、もう一人は別世帯で独立生計を営む人
- ⑥平成20年中の家族全員の所得が分かる書類
※例＝住民税申告書(写)または確定申告書(写)。給与所得のみの場合は、源泉徴収票(写)
- ⑦合格通知書、入学通知書(写)

*①と②は市ホームページからダウンロードできます。

安全な農産物生産振興研修会

輸入野菜の残留農薬問題や食品の偽造表示問題などで、食の安心・安全を求める消費者ニーズが高まり、農業取締法や食品衛生法が改正されたほか、農産物生産者および産地の安全性を確保し、効率的な生産工程管理などを実践する手法として、GAP手法（農業生産工程管理）の取り組みが全国的に進められています。

市でも、県内農産物の産地としての安全性や信頼性を高め、消費者に安全な農産物を届ける取り組みが必要であることから、生産段階からのリスクを回避するための先進事例などを学び、GAP手法の導入検討と消費者に信頼される農業生産の推進を図るため、安全な農産物生産振興研修会を開催します。

日時 2月3日(火) 午後1時30分開会

場所 ホテルニューグランヴィア（迫町佐沼）

【参加範囲】 市内園芸農家（販売農家）、市内直売所および出荷農家、関係機関および関係団体など

【内容】

◇情報提供

【演題】 農薬関係事故事例および農薬の適正使用

【講師】 県農林水産部農産園芸環境課 環境対策班 主任主査 小野寺康子さん

◇講演会

【演題】 多古町旬の味産直センターの販売戦略

【講師】 農事組合法人多古町旬の味産直センター 事業部課長 鎌形芳文さん

◇情報提供

【演題】 登米市の環境保全米GAPの取り組み

【講師】 J Aみやぎ登米 営農経済部米穀課 主任 伍十川真治さん

【申込方法】 電話

【申込先】 産業経済部農産園芸畜産課

【申込期限】 1月27日（火）

【問い合わせ】

▶産業経済部農産園芸畜産課 園芸振興係

☎ 0220 (34) 2713

▶県東部地方振興事務所 登米地域事務所

☎ 0220 (22) 6124

●多古町旬の味産直センター（千葉県成香郡多古町）直売所運営のほか、「セット野菜」事業や東京都品川区の学校給食への野菜供給、生活協同組合への供給などを展開。また、GAP手法を導入し、パソコンによる栽培履歴管理など、青果物品質保証システムを確立、安心・安全な農産物を消費者に届けている。

宝くじ助成でイベント用品を整備

コミュニティ協議会などの4団体が、「平成20年度自治宝くじコミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）」で、広報掲示板や各種イベントで活用できる備品などを整備しました。

この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじ受託収入を財源に、コミュニティ組織などの健全な発展と宝くじの普及広報を目的として実施されています。

購入した備品などは次のとおりです。



▲日根牛地区コミュニティ推進協議会で整備した宮太鼓など

実施団体名称	購入備品
日根牛地区コミュニティ推進協議会（登米町）	宮太鼓、締太鼓、桶太鼓、チャパー
石森コミュニティ運営協議会（中田町）	物置、カラープリンター、ワンタッチ式テント、綿菓子機、かき氷機、デジタルカメラ、液晶テレビ、ビデオ一体型DVDプレーヤー、テレビ台
石越町新生活コミュニティ運動推進協議会（石越町）	広報掲示板
米山町西野地区コミュニティ推進協議会（米山町）	集会用テント、白三方幕